

総 括 事 項

1 名称・所在地

高知県水産試験場

高知県須崎市浦ノ内灰方1153-23

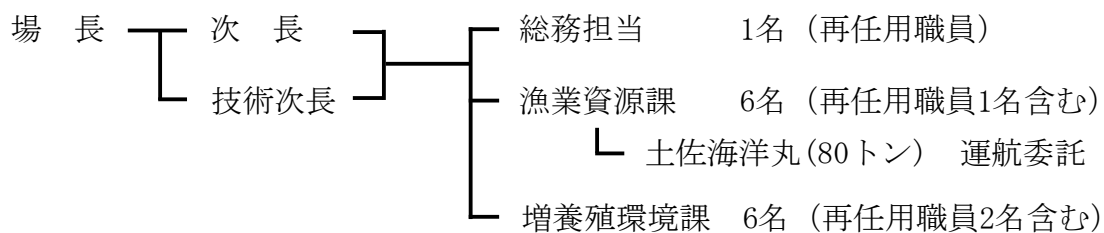
電話：088-856-1175 e-mail：040409@ken.pref.kochi.lg.jp

FAX：088-856-1177 HP：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040000/040409/>

2 沿 革

1901(明治34)年	県庁内に設立
1902(明治35)年	須崎町(現須崎市)に新庁舎を建設し移転
1920(大正9)年	講習部新設
1926(昭和元)年	無線電信陸上局新設
1944(昭和19)年	講習部廃止
1946(昭和21)年	南海地震により庁舎一部破損、備品類大部分を流失
1954(昭和29)年	15号台風により庁舎全壊
1955(昭和30)年	庁舎新築
1968(昭和43)年	幡多郡大月町古満目に実験室設置
1971(昭和46)年 4月	須崎市浦ノ内灰方に庁舎新築移転
1971(昭和46)年 4月	大月町古満目に試験地設置
1971(昭和46)年 4月	大月町古満目に実験所設置
1978(昭和53)年 3月	無線局業務を須崎無線漁業協同組合へ移管
1983(昭和58)年 1月	海洋開発調査船「土佐丸」竣工
1983(昭和58)年 4月	栽培漁業センターの設置に伴い古満目実験所を廃止、大月町に貸与
1986(昭和61)年 3月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
1986(昭和61)年 7月	皇太子殿下啓
1991(平成3)年 2月	海洋漁業センター新築
1997(平成9)年 4月	機構改革により、5課(科)体制が4課(科)体制となる
1998(平成10)年 4月	機構改革により、産業技術委員会事務局へ移管
2003(平成15)年 12月	海洋開発調査船「土佐丸」廃船
2003(平成17)年 4月	機構改革により、課(科)体制が3課(部)体制となる
2003(平成17)年 9月	横浪林海研究交流センターの設置
2005(平成19)年 4月	機構改革により産業技術部に組織替え及び3課(部)体制が3課体制となる
2008(平成20)年 7月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」廃船
2008(平成20)年 9月	新海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
2009(平成21)年 4月	機構改革により、水産振興部に移管
2011(平成23)年 4月	機構改革により、3課体制が2課体制となる
2016(平成28)年 4月	大月町古満目に古満目分場設置
2023(令和5)年 3月	古満目分場廃止

3 令和6年度機構及び人員



4 令和6年度職員一覧

場長 織田 純生
 次長 山崎 勝浩
 技術次長 田井野 清也

職名	職種	氏名	備考
主任（総括）	行政職	西尾 裕臣	
漁業資源課長	研究職	清水 重樹	
チーフ	研究職	猪原 亮	
主任研究員	研究職	宮澤 英将	
主任研究員	研究職	飯田 敦子	
研究員	研究職	有光 慎吾	
専門員	研究職	柳川 晋一	
増養殖環境課長	研究職	梶 達也	
チーフ	研究職	黒原 健朗	
主任研究員	研究職	池部 慶太	
研究員	研究職	上村 海斗	
専門員	研究職	岡部 正也	
専門員	研究職	杉本 昌彦	

5 令和6年度当初予算

(単位：千円)

課 題 名 ・ 事 業 名	予 算 額	(内 訳)	
		国 庫 負 担	諸 収 入
水産試験場管理運営費	19,965		996
管理運営費・共通経費	27,251		996
調査船運航事業費	95,058		
施設整備費	6,636		
試験研究総務費	1,020		
水産業試験研究費	105,624		58,903
地域レベルでの漁況海況情報の提供	2,959		192
資源評価調査委託事業	28,979		28,979
日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業	4,719		4,719
浮魚礁モニタリング調査事業	120		
急潮に強い定置網漁業への転換に向けた現場潮流の解析	5,696		
養殖経営安定化に向けた複合養殖対象種の検討	2,399		
赤潮及び魚病の被害軽減に向けた監視体制強化	3,875		
高精度な漁況漁場予測手法の開発	29,766		19,713
土佐湾海域のキンメダイ漁場調査	7,463		5,223
魚類養殖における飼料費高騰対策にむけた補償成長の活用 技術支援事業費	3,087		
干潟及び藻場回復の取組に関する支援	1,020		
サメによる漁業被害対策に関する支援	547		77
会計年度任用職員経費	14,994		
水産振興部からの令達事業	2,555	457	1,104
赤潮等発生監視調査事業	510		
漁場環境改善推進事業	1,104		1,104
貝毒発生監視調査事業	27		
養殖衛生管理整備事業	914	457	
計	238,144	457	61,003

<参考> 水産試験場当初予算額の推移

年度	金額 (千円)	前年比 (%)	年度	金額 (千円)	前年比 (%)	年度	金額 (千円)	前年比 (%)	年度	金額 (千円)	前年比 (%)
1999 (平成11)	206,537	85.7	2006 (平成18)	128,976	91.0	2013 (平成25)	190,066	114.6	2020 (令和 2)	173,601	97.5
2000 (平成12)	216,315	104.7	2007 (平成19)	131,877	102.2	2014 (平成26)	155,751	81.9	2021 (令和 3)	259,970	149.8
2001 (平成13)	215,814	99.8	2008 (平成20)	114,156	86.6	2015 (平成27)	159,503	102.4	2022 (令和 4)	199,260	76.6
2002 (平成14)	206,028	95.5	2009 (平成21)	119,434	104.6	2016 (平成28)	173,101	108.5	2023 (令和 5)	242,831	121.9
2003 (平成15)	185,881	90.2	2010 (平成22)	119,763	100.3	2017 (平成29)	192,738	111.3			
2004 (平成16)	141,467	76.1	2011 (平成23)	177,210	148.0	2018 (平成30)	185,347	96.2			
2005 (平成17)	141,753	100.2	2012 (平成24)	165,789	93.6	2019 (令和元)	178,075	96.1			

6 令和6年度業務実績

(1) 学習会・研修会等

開催日	講師	講演内容	会議・研修会等名称	開催場所	対象者	参加人数
4/26	梶 達也	高知県に來遊するブリ資源の過去、現在と未来	以布利・窪津合同役員会	土佐清水市	以布利及び窪津大数組合関係者	20名
7/15	田井野 清也	「かいそう」ってなんだろう？	高知みらい科学館野外教室「海藻のおしばをつくろう」	海洋漁業センター	高知みらい科学館野外教室参加者	24名
9/6	梶 達也	浦ノ内湾の水質とアサリについて考えてみましょう	浦ノ内中学校 総合的な学習の時間	海洋漁業センター	浦ノ内中学校1年生	16名
9/27	梶 達也	浦ノ内湾の水質とアサリについてかんがえてみましょう	浦ノ内小学校 見学	海洋漁業センター	浦ノ内小学校4年生	15名
2/7	梶 達也	高知県におけるブリ漁況をその生態と海況から考える	高知県定置研修会	高知水産会館	定置漁業関係者、漁具メーカー	109名
2/23	宮澤 英将	高知県のカツオについて	高知海洋少年団施設 見学	高知県水産試験場海洋漁業センター	海洋少年団及び保護者	10名
2/25	柳川 晋一	宿毛湾のキビナゴの不漁および他海域との関連性について	—	すくも湾漁業協同組合本所	漁業者及び関係者	11名
2/26	黒原 健朗	水産試験場における補償成長及び赤潮対策に向けた取組	「補償成長」を利用した飼料削減技術に関する講演会	すくも湾漁協	養殖業者、漁協職員、飼料メーカー	45名
2/27	黒原 健朗	水産試験場における補償成長及び赤潮対策に向けた取組	「補償成長」を利用した飼料削減技術に関する講演会	海洋漁業センター	養殖業者、漁協職員、飼料メーカー	15名

(2) 研究会・シンポジウム等の開催

開催月日	開催名称	開催場所	参加人数
10/10 ～10/11	令和6年度中央ブロック資源海洋調査研究会	高知城ホール (Web同時開催)	160名 (うち Web参加 79名)

(3) 第27回水産技術研究報告会(令和7年2月6日開催)

発表者名(所属)	演題
猪原 亮(漁業資源課)・瀬藤 聡(水産機構資源研)	土佐湾における近年のシロアマダイの漁況及び資源発生過程に関する推定
有光 慎吾・猪原 亮(漁業資源課)	令和6年度に発生した急潮発生事例について
柳川 晋一(漁業資源課)	高知県海域のハモ <i>Muraenesox cinereus</i> の食性について
大河 俊之(室戸漁業指導所)	芸東海域におけるメダイ漁業の特徴と調査上の課題
宮澤 英将(漁業資源課)	高知県沿岸におけるキハダの漁況について
柳川 晋一(漁業資源課)	宿毛湾のキビナゴの不漁および他海域との関連性について
上村 海斗(増養殖環境課)	高知県浦ノ内湾における有害藻類の消長ならびに漁業被害との関連性
上村 海斗(増養殖環境課)	機械学習を用いた物体検出の取り組み事例
黒原 健朗(増養殖環境課)	ブリにおける補償成長試験の飼育成績について
岡部 正也(増養殖環境課)	野見湾における自動採水装置(3rd Gen)の開発と運用について

* 太字の氏名は当場所属職員

(4) 学会・研究会等での発表（口頭発表・ポスターセッション含む）

発表日	所属	発表者名	演題	学会・研究会等名称	開催場所
9/10	漁業資源課	有光 慎吾	令和6年度に発生した急潮について	日本周辺海域における環境急変現象（急潮）のメカニズム解明及び防災に関する研究集会	九州大学筑紫キャンパス応用力学研究所
10/10	漁業資源課	有光 慎吾	令和6年度に発生した急潮発生事例について	令和6年度中央ブロック資源海洋調査研究会	高知市
10/10	漁業資源課	柳川 晋一	高知県宿毛湾のキビナゴの不漁について	令和6年度中央ブロック資源海洋調査研究会	高知市
10/10	漁業資源課	宮澤 英将	高知県沿岸におけるキハダの漁況について	令和6年度中央ブロック資源海洋調査研究会	高知市
10/10	漁業資源課	飯田 敦子	2012年から2023年までの土佐湾におけるシラス組成と漁況の経年変化	令和6年度中央ブロック資源海洋調査研究会	高知市
11/30	漁業資源課	柳川 晋一	高知県海域のハモ <i>Muraenesox cinereus</i> の食性について	令和6年度日本水産学会中国・四国支部例会	高知大学朝倉キャンパス
11/30	増養殖環境課	梶 達也（高知水試） ・濱町諒介・ 錨 昇吾 ・笹村柊介・大河俊之（高知県室戸漁業指導所）	高知県室戸岬東岸に來遊する「室戸春ぶり」の資源生物学的特性	令和6年度日本水産学会中国・四国支部例会	高知大学朝倉キャンパス
11/30	増養殖環境課	上村海斗（高知水試） ・山口晴生（高知大）	高知県浦ノ内湾における有害藻類の消長ならびに漁業被害との関連性	令和6年度日本水産学会中国・四国支部例会	高知大学朝倉キャンパス
12/22	増養殖環境課	上村海斗・梶 達也（高知水試） ・山口晴生（高知大）	高知県浦ノ内湾における有害藻類ブルームの発生予測	令和6年度第2回沿岸海洋研究集会	香川大学瀬戸内圏研究センター
3/28	増養殖環境課	上村海斗（高知水試） ・山口晴生（高知大）	2024年に高知県野見湾で発生した <i>Margalefidinium polykrikoides</i> ブルームに伴う漁業被害とその対策	令和7年度日本水産学会春季大会	北里大学相模原キャンパス

*発表者複数名の場合、太字の氏名は当場所属職員

(5) 投稿論文・執筆等

所属	著者名	題名	投稿学会・書籍名等
宿毛漁業指導所	松下桜子・荻田淑彦・二羽恭介	高知県柏島の特産品「めのり」に加工される野生ノリの種名について	藻類 Jpn. J. Phycol. (Sorui) 72(2):97-105, 2024
増養殖環境課	黒原健朗・山下樹徹	補償成長を利用したマダイ養殖における給餌量の削減	アクアネット 2024年6月号: 48-54
室戸漁業指導所	酒井恭平・大河俊之・望岡典隆	葉形仔魚期の色素沈着を残すアナゴ科ヒモアナゴ稚魚の記録	ニッチェ・ライフ 12: 118-119, 2024
漁業資源課	柳川晋一・飯田敦子	高知県宿毛湾のキビナゴの不漁について	黒潮の資源海洋研究 第26号
漁業資源課	宮澤英将	高知県沿岸におけるキハダの漁況について	黒潮の資源海洋研究 第26号
漁業資源課	飯田 敦子	2012年から2023年までの土佐湾におけるシラス組成と漁況の経年変化	黒潮の資源海洋研究 第26号
漁業資源課	有光 慎吾	令和6年度に発生した急潮発生事例について	黒潮の資源海洋研究 第26号
増養殖環境課	阪地英男（水産研究・教育機構 水産資源研）、久野正博（三重水研）、福田博文（宮崎水試）、梶達也（高知水試）	ブリに装着されたアーカイバルタグが記録した速吸瀬戸の海釜最深部までの水温鉛直分布	水産海洋研究 89(1): 70-74, 2025

* 著者が複数名の場合、太字の氏名は当場所属職員（研究当時を含む）

(6) 海洋漁業調査船 「土佐海洋丸」 運航実績

航海期間	調査項目	運航日数
4/8～4/15	・土佐湾、宿毛湾、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・漁場一斉調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	8
5/7～5/13	・土佐湾定線調査 ・漁場一斉調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	7
6/14～6/17	・土佐湾定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	4
7/1～7/5, 7/30	・土佐湾定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	6
8/1～8/7	・土佐湾定線 ・黒牧6号修繕 ・回航（上架修繕）	7
9/9～9/12, 9/20, 9/21	・土佐湾定線調査	6
10/1～10/7	・土佐湾、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	7
11/5～11/12, 11/22	・土佐湾、宿毛湾、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	9
12/2～12/7, 12/18～12/21 12/24～12/26	・土佐湾、宿毛湾、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・黒牧8号、13号、17号点検	13
1/7～1/12, 1/22	・土佐湾、宿毛湾定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・ウルメイワシ調査	7
2/4～2/10	・土佐湾、宿毛湾定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・回航（上架修繕）	2
3/18～3/27	・土佐湾、宿毛湾、室戸沖合及び足摺沖合定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・漁場一斉調査	10
計		86

* 運航日数には、荒天等による港内での待機日を除く